

布状キャリアを開発

内外織物

オーガニック綿採用



オーガニックコットン使用で
お母さんも子供も安心

工房「フース」に共同出展し、披露した。
スリングは、赤ん坊を抱く際に、肩や腰への負担が少ないことから、近年は若い母親の間で人気が高まっている。内外織物では、原料に大正紡績のオーガニック綿糸を用いた「スリング」を開発した。このほど開催された「JFWジャパン・クリエーション(JC)」で大正紡績「夢

00%使用。新生児や幼児は、体温の発散が激しく、蒸れやすいことから、織り組織もサッカーやクレープなど肌当たりの良いものを採用した。オーガニック綿糸を使用した播州織の新しい用途として注目を集めそうだ。

播州先染め産地の産元
商社、内外織物はこのほ
ど、新生児などを抱くと
きに使う布状のキャリア
「スリング」を新商品と
して開発した。このほど
開催された「JFWジャ
パン・クリエーション
(JC)」で大正紡績「夢